

第3章 青森県のめざす方向

1 基本理念

循環器病の発症を予防し、発症した場合でも、速やかに疾患に応じた専門医療につながるとともに、患者が必要とする包括的な支援を受けることができ、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現を目指します。

2 全体目標

「2040年までに3年以上の健康寿命の延伸」及び「循環器病の年齢調整死亡率の減少」を目指します。

なお、第三次青森県健康増進計画及び第8次青森県保健医療計画では、循環器病に係る年齢調整死亡率の目標を定めており、本計画ではこの数値を計画期間の目標として設定します。

(2040年までの目標)

目標項目		現状値	目標値
		2019年 (R1年)	2040年 (R22年)
健康寿命	男性	71.73	74.73以上
	女性	76.05	79.05以上

※健康寿命の目標値は現状値+3年で算出

(計画期間における目標)

目標項目		現状値	目標値
		2020年 (R2年)	2029年 (R11年)
脳血管疾患の年齢調整死亡率※ (人口10万対)	男性	116.7	93.8
	女性	69.7	56.4
心血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	211.3	165.5
	女性	228.2	167.7
虚血性心疾患の年齢調整死亡率※ (人口10万対)	男性	57.0	減少 (参考: 全国値 73.0)
	女性	20.8	減少 (参考: 全国値 30.2)
心不全の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	90.1	69.0
	女性	63.4	48.9
大動脈疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	20.2	17.3
	女性	12.8	10.5

※第三次青森県健康増進計画目標値